

CEFR-J レベル

Pre-A1

技能

Spoken Interaction

Can Do descriptor

一般的な定型の日常の挨拶や季節の挨拶をしたり、そうした挨拶に応答したりすることができる。

⇒ 一般的な定型の日常の挨拶をしたり、そうした挨拶に応答したりすることが即興でできる。

タスク：

内容：英語を話す友人に出会って挨拶をする。

形態：先生との面接形式とする。

手順

① 指示：「このカードを読んでください。読み終わったら顔を上げてください。」

② カード

あなたは、友達（留学生）にばったり道で会いました。かんたんにあいさつを交わし
てください。あなたから話しかけてください。

カードを読み終わったら顔を上げてください。

③ 会話開始。ストップウォッチで1分測る。

④ 生徒が黙ってしまった時には、直前に言ったのと同じ言葉をゆっくり繰り返したり、それを言い換えたりして発話を引き出そうとしてみる。それを1回試みて発話が出ないときには次に行く。

⑤ 理解を妨げるような誤った発話の時には、意味を確認する。それ以外の時には話を合わせて次に行く。

⑥ 時間前に終えてもよい。話の途中でも、1分後に会話をストップする。そこまでの発話で評価する。

(アウトプット) テキスト 1：この CEFR-J レベルで合格の会話

教員: Let's begin.

生徒: Hello. (1 個目 OK)

教員: Good morning.

生徒: How are you? (2 個目 OK)

教員: Great. How about you? (And you?)

生徒: I'm OK. Where are you going? (3 個目 OK)

教員: To the station. ... Sorry, I have to go. See you. Thank you. This is the end of the task.

(定型の挨拶以外も言っているため、評点 3)

(アウトプット) テキスト 2：途中で沈黙など問題がある場合

教員: Let's begin.

生徒: Hello. (1 個目 OK)

教員: Good morning.

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: Good morning.

生徒: Hi. (不自然な沈黙があり、2 回質問されての答えであるため、数えない)

教員: How are you?

生徒: I'm OK. (2 個目 OK)

教員: ... (And you?が出るのを 10 秒待つ). (出ないときには次に行く) Sorry, I have to go. See you. Thank you. This is the end of the task.

(3 つ言うところで 2 つは言えているため、評点 2)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ

注意点: 生徒がどこまで話せるかを知るために、教員は手助けをしすぎないようにする。

評価の目安:

- ・ Pre-A1 レベルなので、単語レベル、定型文で評点 2。挨拶以上の会話を求めない。

例) Hi. How are you? Good morning! など

- ・ 文章をサラリと作れたら評点 3。

開発担当者: 小泉利恵